



アクセスルートMAP

電車・バス

- ▶東京駅 — 外房線(特急わかしお) — 大原駅(約70分) — 御宿駅(約80分) — 勝浦駅(約90分)
- ▶千葉駅 — 外房線 — 大原駅(約70分) — 御宿駅(約80分) — 勝浦駅(約90分)
- ▶大原駅 — いすみ鉄道 — 大多喜駅(約30分)
- ▶東京駅 — 高速バス — 大多喜(約90分)(勝浦駅までは約120分)

※現在いすみ鉄道は、全線で運転を見合わせ、バスによる代行輸送を行なっています。

お車

- ▶京葉道路 — 館山自動車道 — 圏央道(市原鶴舞IC) — 国道297号
- ▶東京湾アクアライン — 圏央道(市原鶴舞IC) — 国道297号
- ▶京葉道路 — 東金有料道路(東金IC) — 東金九十九里有料道路 — 九十九里有料道路 — 国道128号

※地域の移動にレンタサイクルもあります。(各観光協会)

千葉県夷隅地域ガイドブック

移住・二地域居住

第2版



お問い合わせ、移住に関する情報はこちら！



勝浦市 HP



いすみ市HP



大多喜町HP



御宿町HP



千葉県勝浦市移住・定住ポータルサイト「日々、かつうら」



千葉県いすみ市移住・定住・田舎暮らし情報「いすみ暮らし」



千葉県移住・二地域居住ポータルサイト「ちばらしい暮らし」



ちばの暮らし・仕事がわかる「千葉県地域しごとNAVI」



勝浦市空き家バンク



いすみ市空き家バンク



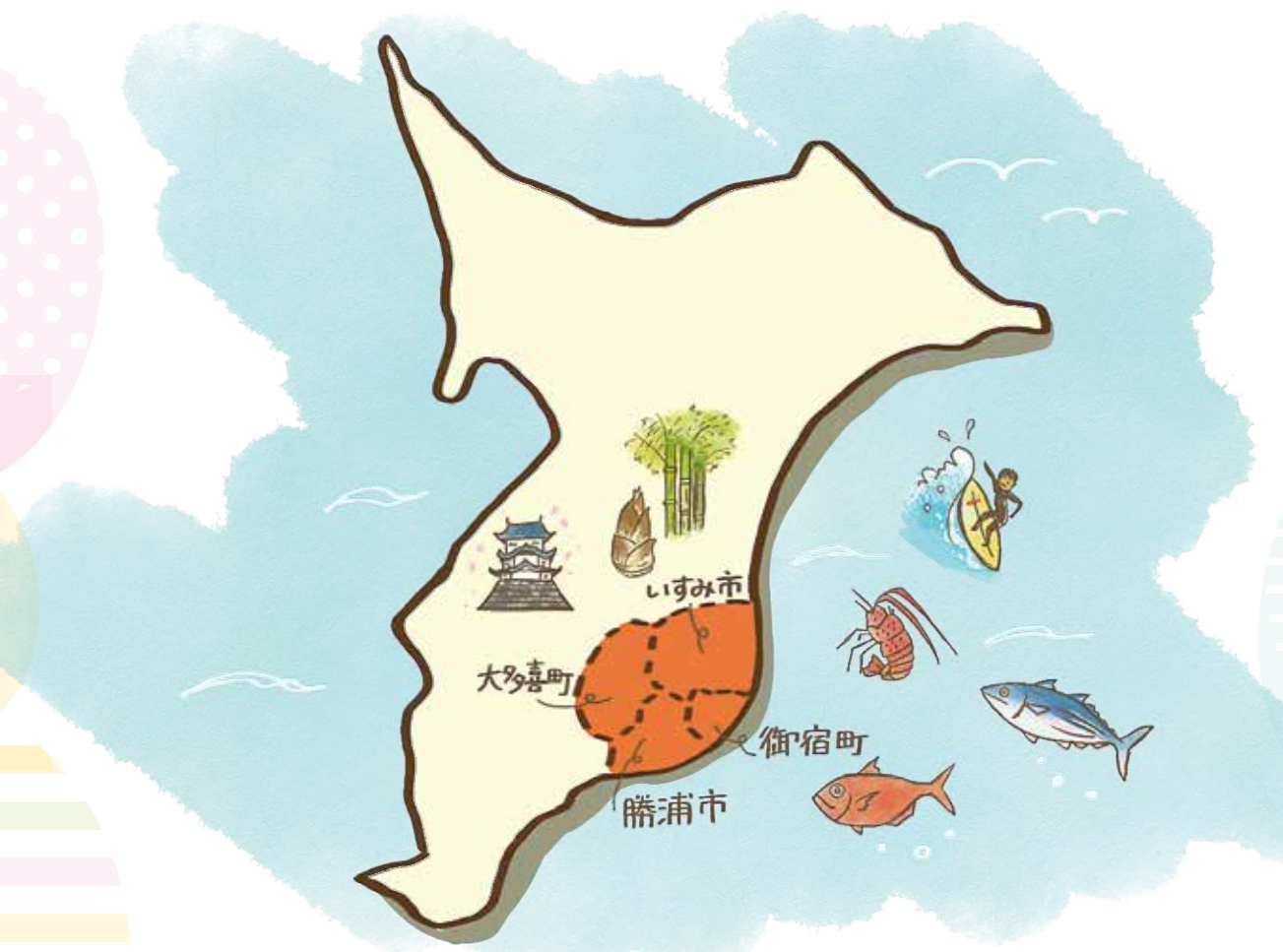
大多喜町空き家・空き地バンク



御宿町空き家バンク

- 勝浦市 企画課 TEL 0470-65-5095
- いすみ市 企画政策課 TEL 0470-62-1332
- 大多喜町 企画課 TEL 0470-82-2165
- 御宿町 企画財政課 TEL 0470-68-2512

発行 千葉県移住・二地域居住連絡会議 夷隅地域部会
事務局 夷隅地域振興事務所
TEL 0470-82-2215
※本誌掲載データは2026年4月時点のものです。

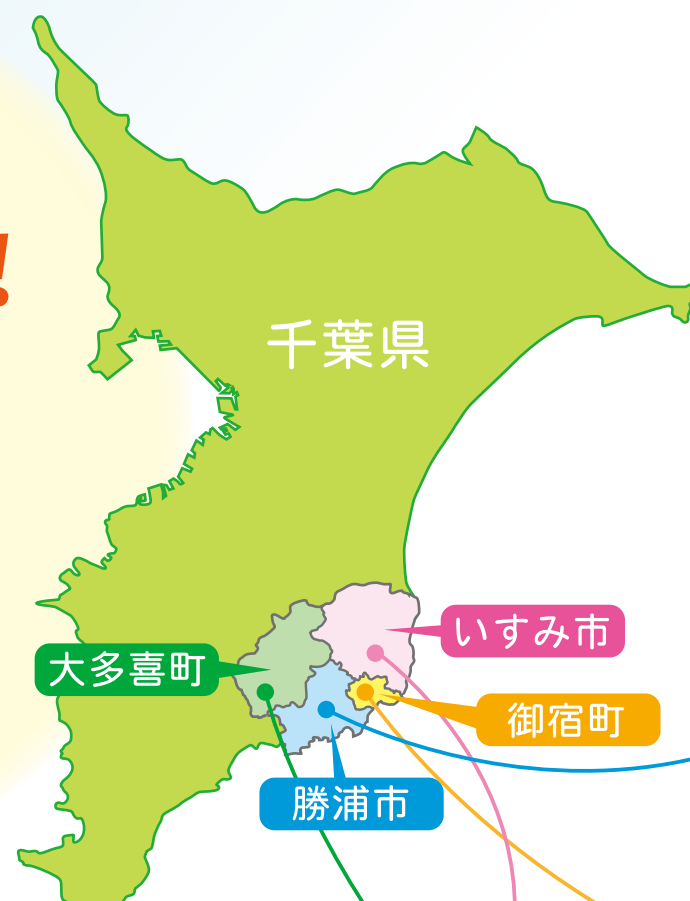


千葉県移住・二地域居住連絡会議 夷隅地域部会

夷隅地域って こんなところ！

夷隅地域は千葉県の南東部に位置する勝浦市、いすみ市、大多喜町、御宿町からなる地域です。

年間を通じて温暖な気候で暮らしやすく、都心から特急または高速バスで約90分と好アクセスながら、自然豊かな魅力溢れる地域です。



勝浦市



勝浦市紹介動画



夏は涼しく、冬は暖かいまち

関東屈指の透明度を誇る海がある一方、山の魅力も持ち合わせ、気象庁の観測史上一度も猛暑日（35度以上）を記録したことがない「夏涼しく、冬暖かい」という年間を通して住みやすい街です。

カツオ、キンメダイ、イセエビなどの新鮮な海の幸や良質なお米、山菜などの山の幸といった四季折々の食を楽しむことができます。また、街中にひな人形が飾られる「かつうらビッグひなまつり」をはじめ、いろいろなイベントが行われています。

御宿町



御宿町紹介動画



「ちょうどいい」がきっとみつかる！

御宿町は夏は涼しく、冬は暖かく、過ごしやすい気候のまちです。5km四方のコンパクトな町で、端から端まで行っても車で5分ほど。

白い砂浜、穏やかな海、新緑の緑、夏のホタル、秋の稲穂、豊かな海の幸など、小さいながらも海、山両方の魅力が詰まったまちです。

いすみ市



いすみ市紹介動画



住みたい田舎 第1位

いすみ市には絶景と食材の宝庫があります。温暖な気候と肥沃な耕地に恵まれ四季折々の農作物が豊かに実る田園地域です。

また近海では、親潮と黒潮が交わる全国有数の漁場が広がる漁師町でもあります。

近くの砂浜には毎年アカウミガメが産卵に訪れ、里山にはコウノトリ、コハクチョウも舞い降りる、自然が豊かなまちです。

さらに、宝島社発行『田舎暮らしの本』の「2026年版住みたい田舎ベストランキング」において、首都圏エリア10年連続『第1位』の評価を受けました。

大多喜町



大多喜町紹介動画



大きな多くの喜びがあるまち

夷隅地域の中で唯一海に面していない、里山の落ち着きが日常の町です。医療・学校・買物などの生活動線がまとまりやすく、家を起点に無理のないルーティンをつくりやすいのが特徴。自然のそばで過ごしながらも、必要な用事は近い範囲で済ませやすく、趣味や子育て、学びなど「好き」を組み込みやすい環境です。週末滞在から段階的に関わりを深める二地域居住にも向いており、自分のペースで“暮らし”を育てていきます。

勝浦市 移住施策



子育て世帯支援



子どもを安心して産み育てられ、地域で健やかに成長できる環境をつくり、子どもの誕生から社会的自立までの切れ目のない子育て支援のできるまちづくりを進めます。そこで、子育てに係る経済的負担を軽減するため子育て世帯を支援します。

* 第2子以降の出産祝い金

第2子20万円、第3子以降40万円を支給します。

担当 こども未来応援課 電話 0470-73-6618

移住・定住支援



通勤又は通学する者の経済的負担を軽減することで、市内への移住・定住の促進を図ります。

* 通勤通学者特急券購入費補助

市外の事業所又は学校等に通勤又は通学するために特急券を購入した者等に対し、利用した日の属する月の購入費の合計が1万円を超えた場合、補助対象となります。

★補助額：購入合計金額の1/2（上限2万円）

担当 企画課 電話 0470-62-5095

就業・起業者支援



ビジネス支援の推進として、勝浦市商工会と連携し、市内における空き店舗を利活用することで起業者支援を行い地域経済の活性化を図ります。

* 空き店舗等活用起業補助

市内に所在する空き店舗等を利用し、起業等を行う者に対し、対象事業における対象経費の一部を補助します。

★補助額：対象経費の1/2（上限50万円）

※店舗改装費に要する費用が120万円以上の場合、別途25万円加算。

担当 観光商工課 電話 0470-73-6687

担当者からのメッセージ

海あり、山あり、自然に恵まれたまちでの生活、一言でいって「最高」です。自然とともに生活していることを実感する毎日。また、最高なのは自然だけでなく、人とのつながり。市主催の移住者コミュニティはあえて作っていません。つながりは自然とできるものなので、勝浦朝市や地域コミュニティに顔を出してみてください。名もなきコミュニティがたくさんありますので、市役所にご相談いただければ移住者さんや地元の方をご紹介します。

先輩移住者の声



齋藤 祐之介さん

○移住を考えたきっかけは？

東京でサラリーマンをしていましたが、ある時「一度きりの人生だから、自分の人生を生きたい」という考えを持ち、仕事を辞めて妻とハワイへ留学をしました。留学後、東京に戻り家族が増えた時に子どもたちを都会の喧騒から離れた場所で育てたいと思い、移住先を探し始めました。東京にも近く、大好きなサーフィンができる場所と絞ったときに千葉県の移住相談イベントで勝浦市の魅力に惹かれ、2020年8月に家族と共に移住をしました。

東京都大田区から移住。

東京の会社を辞め、勝浦市内で野菜直売所をDIYで改装した飲食店兼キャンプ場『BLACK RAMS』を運営しています。

○移住先で困ったこと・想像とのギャップはありますか？

都会と比べて交通の便が少し不便に感じることがありました。車がないと移動が難しい場面もありますし、公共交通機関の本数も少ないです。また、買い物の面でも、大型ショッピングモールが近くにないため、生活必需品を揃えるのに時間がかかることもあります。移住にはいくつかの困難やギャップがありましたが、それでも勝浦市での生活は非常に満足しています。もし移住を考えている方がいたら、最初のうちは少しの不便さや戸惑いがあるかもしれませんが、その先には素晴らしい生活が待っていますので、ぜひ前向きに検討してみてください。

千葉市花見川区から移住。

地域おこし協力隊として、移住・定住に関する相談窓口を市街地に開設し、この相談窓口を中心として、移住希望者と市民との関係性を構築するコミュニティ創出業務を担当しています。



岡部 ららさん

○勝浦市の魅力・移住してよかったことは？

最大の魅力は、朝市や地産地消を通じて「食」と「人」に深く関われる生活です。水曜を除き毎日開催される朝市は、今や欠かせない生活の一部になっています。並ぶ野菜から季節の変化を感じ、地域の方々との会話を通じて街の文化や歴史を自然と学べる環境に、日々豊かさを実感しています。生産者の声を聴きながら地元の旬を味わう日常は、食への関心を深め、人との温かな繋がりを再認識させてくれました。こうした営みが、透き通った海や豊かな山の緑、そして美しい星空といった素晴らしい自然環境に支えられていることも、勝浦ならではの大きな魅力です。

○移住先で困ったこと・想像とのギャップはありますか？

「田舎暮らし＝スローライフ」というイメージを持っていましたが、実際は仕事や交流の機会に恵まれ、移住したばかりということもあり、想像以上に充実した忙しい日々を過ごしています。都市部に比べて人との距離感が近いと、その密接さに驚くこともあるかもしれませんが、ただ、自分に合ったコミュニティを自ら選んで関わっていくことで、心地よい距離感はコントロールできていると感じています。むしろ、困った時に連絡し合い、助け合える近所さんがいることは、何よりも心強く、移住前よりも安心して生活できています。

いすみ市 移住施策



全小中学校の 学校給食で 有機米を使用



いすみ市は、有機農業が盛んで、2017年から市内の全小中学校の学校給食に使用する米飯の全量に市内で生産された有機米を使用しています。この取組は、未来を担う子どもたちの健やかな成長を願う地元農家の方々に支えられています。

また、子育て支援を推進するため、小中学校の給食費の全額補助を実施しています。

担当 農林課 電話 0470-62-1515

お試し居住



本格的な移住の前に地域を知ること、移住後の生活イメージをより具体的にさせていただく宿泊体験プログラムです。季節情緒あふれるいすみ市の里海・里山・田園風景を堪能しながら滞在時間を楽しんでいただき、インターネット情報では得ることのできないリアルないすみを肌で感じてください。

★お申込み対象者・・・いすみ市への移住を検討されている方

★利用料金・・・1週間（最大6泊7日）につき1組20,000円

担当 企画政策課 電話 0470-62-1332

サテライト 移住相談



いすみ市では、地元の方や先輩移住者など希望の市民相談員と相談ができるサテライト移住相談を実施しています。

田舎暮らしを始めようとするみなさんのお手伝いをするため、就農（有機米・野菜栽培など）、小商い、民泊、コミュニティづくり等々色々な視点から相談できる相談員が16名います。

相談員の大きな共通項は一つ、皆いすみが好き、いすみの良さを多くの人に知ってもらいたいと思っている事です。

“Zoom”を活用した「オンライン移住相談」も承っております。（要事前予約）

担当 企画政策課 電話 0470-62-1332

担当者からのメッセージ

いすみ市では、20年以上前から移住の取り組みを続け、多くの方が新しい暮らしを始めています。私たちが大切にしているのは、「人と人とのつながり」です。一人ひとりの力や個性が集まり、地域の元気につながると考えています。移住は、住む場所を変えることが目的ではありません。「どんな暮らしをしたいのか」を考え、その暮らしを実現することが大切です。そのため、まずはいすみ市を訪れ、地域の雰囲気を感じたり、地元の人と交流したりすることをおすすめしています。人とのつながりが、新しい発見や挑戦につながり、移住後の暮らしをより豊かなものにしてくれます。

先輩移住者の声



三星 千絵さん

神奈川県川崎市から移住。

都内での会社勤務を経て、いすみ市内のシェアハウス管理人、民間図書館館長、ローカルニュースサイト「外房経済新聞」編集長、地域イベントの調整役として活躍中。

○いすみ市の魅力・移住してよかったことは？

リスクやコストが都会に比べると少なく、何事も「小さく始めることができる」ので新しいことをはじめやすい環境だと感じました。いすみ市には、自分の好きなことを楽しそうにやっている、おもしろそうな大人の人がたくさんおり、この人たちが身近にいる地域で自分も新しいことに挑戦してみたいと思いました。

身近に海、里山などの自然環境があり、自然と四季の変化を感じられることもよかったことの一つです。

地元の人は当たり前過ぎて気づいていないことが多いですが、海の幸、里の幸がとても豊かで、それらを丁寧に加工する人までいることは贅沢なことです。

○移住先で困ったこと・想像とのギャップはありますか？

理想と現実の折り合いの付け方です。仕事の仕方、収入を得る方法など「都会暮らし」と同じ価値観、やり方でやろうとするとうまくいかないこともあります。今までとは違った視点が必要になります。暮らしも仕事も「多様であること」を知り、お互いに認めあって関わっていることが、長くうまくやっていくために必要なことなのではと感じています。

東京都西東京市から移住。

ホテル勤務を経て、夫の出身地のいすみ市にて新規就農。「つるかめ農園」を運営し、無肥料・無農薬で米の自然栽培をしながら、就農希望者の支援も行っています。



鶴淵 修子さん

○いすみ市に移住を決めた理由は？

東京で育った私にとって、人工物よりも自然の緑の方が多く目に入ってくる風景が一目で気に入ってしまったからです。虫の種類の多さや心地よい風、のどかな里山の雰囲気、夜空の星の多さ。元々リゾートホテル勤務で自然の中で過ごすことが好きだった性格も後押しし、その時「結婚して子供を育てるならここがいい!」という直感の元、すっかり生き物好きな息子と犬と自然の恩恵を目一杯受けながら暮らしています。

○いすみ市の魅力・移住してよかったことは？

様々な背景やスキルを持った方々と繋がりがやすいこと。マルシェやママたちの集まりなどで顔を合わせ、ゆるい繋がりがあちこちで生まれる機会があります。ママサークルとは毎年田んぼでの活動を共にしています。こども達が田んぼの周りで走り回り、その横で田植えをしている光景もなんとも懐かしく美しいものです。また、子育ての観点から言えば、公園に行かずとも、その辺が遊び場です。虫や草花を集めたり、水路で生き物をとったり、そんな自然に抱かれた環境で育ってくれることは生きる知恵や力を育んでくれると感じます。こども医療費の補助やこども手当など、市の子育て支援策も魅力の一つです。

大多喜町 移住施策



空き家・空き地 バンク



家財撤去(空き家家財道具等撤去費補助金)
空き家を使い始めるときに負担になりやすい、家財道具などの撤去費用を補助します。まずは片付けから移住準備を進めたい方におすすめです。

- ★補助額：対象経費の 1/2(上限 20 万円)
対象：空き家バンク登録物件に限る(その他条件あり)
申請：撤去前に申請必須
要件：実績報告時に大多喜町に転入していること
- 担当 企画課 地域振興係 電話 0470-82-2165

改修補助(空き家利用促進奨励金)
空き家を住まいとして活用できるよう、改修工事を支援します。
入居前に必要な修繕を計画しやすくなり、「ここで暮らそう」を形にする後押しになります。

- ★補助額：100 万円以上の工事を対象とし、対象費用の 1/3(上限 100 万円)
対象：空き家バンク登録物件に限る(その他条件あり)
申請：工事着手前に申請必須
要件：実績報告時に大多喜町に転入していること
- 担当 企画課 地域振興係 電話 0470-82-2165

子育てガイド



おおたきこ子育て支援
妊娠・出産から途切れなく伴走する子育て支援に力を入れています。
令和 7 年 10 月に「おおたきこ子育て応援宣言」を行いました。
豊かな自然の中で、お子さんがすくすく成長し、保護者の方もゆったりと子育てができるよう、地域全体で見守っています。
自然や地域資源とふれあう体験を生かした保育環境も整っています(自然体験を活かした保育＝うみやま保育)。
また、出産祝い金・入学祝いポイント制度など、子育ての節目を応援する支援も行っています。

- 担当 (出産祝い金等) 健康福祉課 (うみやま保育) 教育課 電話 0470-82-2168 0470-82-3010

担当者からのメッセージ

【大きな多くの喜びがある町】

空き家バンクは地元不動産会社と連携し、DIY向けから即入居まで戸建て中心にご紹介しています。
仕事は観光、飲食、建設、林業、農業などに加え、ローゼルや食香バラ等のハーブの栽培・加工・販売など地域ならではの取組もあります。テレワークとの組み合わせも可能です。
子育ては小規模ならではの見守りがあり、自然体験が身近で、伝統行事にも積極的に取り組んでいます。
教育のオンライン化が進む今、学びの機会は場所に左右されにくく、自然に囲まれた暮らしは子どもにも大人にも良い影響があると感じています。
落ち着いた雰囲気の町だからこそ、子育て世代はもちろん、仕事を退いた後の住み替え先として選ばれる方もいらっしゃいます。
気になることは気軽に担当へご相談ください。

先輩移住者の声



松本 聖さん

○移住を考えたきっかけは？

会社見学の時に大多喜町に初めて来たのですが、地元の東京から近いけど、自然が豊かで気軽に来られる、少人数で温かい雰囲気が良い環境だな、と思いました。
元々ローカル線にも興味があり、微力ながらもいすみ鉄道だけでなく、大多喜町も盛り上げていきたいと思ったことが一番の決め手です。
就職したいいすみ鉄道では、運転士といっても運転だけでなく、車両メンテナンス等仕事内容は多岐に渡ります。たくさんの経験ができ、いろんな仕事ができる事がローカル線ならではの魅力で、やりがいがあり、毎日が充実しています。

東京都練馬区から移住。

高校卒業後にいすみ鉄道株式会社に入社。
運転士試験に合格し、運転士に。
地域行事の実行委員など、幅広く活躍中です。

○大多喜町の魅力・移住してよかったことは？

東京に比べると、買い物をするには車が必要で時間がかかることもありますが、生活に困るようなことはありません。地元の新鮮な食材をおすそ分けしてもらったりもあり、ご近所さんとのつながりが感じられます。
念願の運転士試験に合格し、日々の安全確認に励んでいます。現在は代行バスに常務して地域の足を守りつつ、観光のお客様には一人ひとりに合ったご案内を目指しています。副業可能な会社なので、城下町にある古民家の宿兼レストランでも働き始めました。出会いも増え、お城まつり実行委員を務めるなど充実しています。移住当初より「なんでもやってみよう!」という前向きな気持ちが強くなりました。

神奈川県川崎市から移住。

夫の転職を機に大多喜町に移住し、テレワークで WEB ディレクターの仕事をしています。

○大多喜町の魅力・移住してよかったことは？

菜の花で春、田植えで初夏、稲穂で秋、霜が降りると冬など、空と風景から四季を感じられるようになりました。
庭が広いのでスペースを活用して家庭菜園にチャレンジし、季節ごとの野菜の知識を蓄えられたことが良い経験となっています。大多喜ならではの食の楽しみは春先に出回る筍。新鮮な筍で作る手作りメンマは娘の大好物です。
保育園では少人数なので保育士さんの目が行き届いているし、園外活動も多くいろんな経験ができて子どもは楽しそうです。
教育もオンライン化が進むほど場所による情報格差が無くなるので、自然に囲まれて生活する事は子どもたちにとっていい影響を与えていると思います。



岡村 灯里さん

○移住先で困ったこと・想像とのギャップはありますか？

近くに病院が少ないことです。特に小児科は 1 軒、産婦人科は町内に無いため、若い世代には大変。救急は夜中に 1 時間車を走らせなければならず、その間何かあったらとヒヤヒヤしてしまいます。町内には、都市部のような公園や子どもの遊び場が少ないので、子どもを徒歩で公園に連れていくというよりは、車で 5 分圏内の大きな公園に連れていくようなイメージです。都市部で生活していると自動車を持たず生活できますが、この地域では必需品です。

御宿町 移住施策



町内就業者支援



御宿町に移住し、農業、漁業、商工業等に就業する方に対し、最大2年間家賃補助をしています。

★補助額：月額最大2万円(家賃から住居手当を差し引いた額の1/3。最大2年間。)

町内の空き家、空き店舗等を活用し、新たに事業を起こす方を対象に、事業所の増改築費や設備等の購入費、広告宣伝費等を補助しています。

★補助額：対象経費の1/2(上限30万円)

担当 産業観光課 電話 0470-68-2513

空き家家財道具等 処分費補助金



転入された方が購入した空き家に残されていた家財道具の処分やハウスクリーニング等にかかる費用の一部を補助しています。(5年以上その空き家に住むことが条件)

★補助額：対象経費の1/2(上限20万円)

担当 企画財政課 電話 0470-68-2512

生涯活躍のまち

生涯にわたって元気に過ごせるよう、御宿町では介護予防に力を入れています。高齢者の多い町ですが、介護を必要としている方の割合は県内でも低水準。企業や大学等と連携しながら、健康寿命を伸ばすためのプログラムを多数行っています。

担当 保健福祉課 電話 0470-68-6716

担当者からのメッセージ

御宿町は三方を山に囲まれ、一方は海に面しており、小さいながらも海、山両方の魅力が感じられるぜいたくなまちです。釣り、サーフィン、ゴルフなどが気軽にできる環境にあり、東京へも電車で1時間半程度で行けるので、朝サーフィンしてから仕事に向かうアクティブな方も。一方で、夕日を眺めながら海岸通りを散歩するなど、ゆっくり過ごすにもおすすめです。

夏涼しく、冬暖かく、穏やかな気候に恵まれている御宿町。

「ちょうどいい」ライフスタイルがきっと見つかります！

先輩移住者の声



寺崎信一郎さん・紫野さん

東京都練馬区から移住。

「いつか2人でカフェをやりたいね!」と話していた夢を実現。

御宿台にて、ご夫婦でアットホームな家カフェ「カフェはらどけい」を営んでいます。

○御宿町に移住を決めた理由は？

サーフィンを始めたことをきっかけに、20代の頃から御宿町に通っていました。変わらない美しい海に魅了されて移住を決めました。

○御宿町の魅力・移住してよかったことは？

美しい御宿の海や景色の写真を撮ることが増えました。朝日が昇る前のひとけのないビーチでの波乗りが日々の活力になっています。何物にも代えられない、かけがえない時間です。

○移住先で困ったこと・想像とのギャップはありますか？

普段は町の診療所で事足りますが、病気やケガを患った時、大きい病院や専門の病院が近くにないことです。また、大手の都市銀行がないため、口座を全て変えました。移住前に変更することをオススメします。

東京都から移住。

ライフセービングスポーツプロアスリートとして活躍し、現在は御宿町観光協会に勤務しています。

3人の子どもたちの父親。自然の中でのびのびと自由に過ごすことの大切さを体感してもらいたい。

○御宿町に移住を決めた理由は？

御宿町が好きだから。

○御宿町の魅力・移住してよかったことは？

具体的にどこがということではなく、この町の空気や時間の流れ、そして人の温もりなど、この空間全部に魅力を感じています。好きな場所にいるということで幸せを感じることができます。そして、地域の方々の温かな支えにより、御宿町の魅力の奥深さを感じています。

○移住先で困ったこと・想像とのギャップはありますか？

特にありませんでした。私の場合は相談できる地域の人がおり、素直になんでも相談できました。過去の経験が生かせるかどうかは、自分が決める事ではありません。その地域に求められるかどうかです。まずは自分が感じた地域のよさを探究していくことが大切だと思います。



林 昌広さん

支援制度

各市町で行われている支援制度をまとめました。
※詳しい内容は、各市町へお問い合わせください。

勝浦市

移住支援金	起業支援	就農支援	空き家バンク
空き家活用補助	リフォーム補助	住宅取得補助	家賃補助
結婚新生活支援	不妊治療費助成	妊産婦支援	出産祝い金 ※1
保育料無料 (0歳～2歳クラス)	保育園給食費無料 (3歳～5歳クラス)	小中学生修学支援	給食費無料 (中学生)
医療費無料 (高校生まで)	高校生通学費補助	お試し移住	その他

* その他……狩猟免許取得推進事業補助／商工会と連携した創業塾の開催／通勤通学特急券購入費補助
※1 ……第2子から支給

いすみ市

移住支援金	起業支援	就農支援	空き家バンク
空き家活用補助	リフォーム補助	住宅取得補助	家賃補助
結婚新生活支援	不妊治療費助成	妊産婦支援	出産祝い金
保育料無料 ※1 (0歳～2歳クラス)	保育園給食費無料 (3歳～5歳クラス)	小中学生修学支援	給食費無料 (中学生)
医療費無料 (高校生まで)	高校生通学費補助	お試し移住	その他

* その他……いすみ市木質バイオマス活用事業補助金(薪ストーブ等の設置の補助金)
※1 ……第1子、第2子は70%減額。第3子は無料

大多喜町

移住支援金	起業支援	就農支援	空き家バンク
空き家活用補助	リフォーム補助	住宅取得補助	家賃補助
結婚新生活支援	不妊治療費助成	妊産婦支援	出産祝い金
保育料無料 (0歳～2歳クラス)	保育園給食費無料 (3歳～5歳クラス)	小中学生修学支援	給食費無料 (中学生)
医療費無料 (高校生まで)	高校生通学費補助	お試し移住	その他

* その他……保育園滞在留学／ファミリーサポート・緊急サポート／狩猟免許取得補助／自動車運転免許取得支援／予約制乗り合いバス(おたっく)／子育てタクシー助成／省エネ設備補助／東京線高速バス通学費補助

御宿町

移住支援金	起業支援	就農支援	空き家バンク
空き家活用補助	リフォーム補助	住宅取得補助	家賃補助
結婚新生活支援	不妊治療費助成	妊産婦支援	出産祝い金
保育料無料 (0歳～2歳クラス)	保育園給食費無料 (3歳～5歳クラス)	小中学生修学支援	給食費無料 ※1 (中学生)
医療費無料 (高校生まで)	高校生通学費補助	お試し移住	その他

* その他……児童インフルエンザ予防接種費助成／紙おむつ用ごみ袋支給
※1 ……半額

移住支援金

概要

東京23区に在住または通勤している方が、地方へ移住して起業や就業等を行う場合に、移住支援金を支給します。

支給金額

- 世帯での移住の場合：100万円
(18歳未満の世帯員を帯同して移住する場合は一人につき最大100万円を加算)
- 単身での移住の場合：60万円

千葉県内の対象市町村 18市町

勝浦市、いすみ市、館山市、旭市、鴨川市、富津市、南房総市、匝瑳市、香取市、山武市、
大多喜町、御宿町、多古町、東庄町、九十九里町、白子町、長南町、鋸南町

支給要件

移住支援金の支給を受けるためには、次の要件を満たす必要があります。

- ① 東京23区内に在住または東京圏(条件不利地域を除く)から23区内へ通勤していること。
- ② 申請時点で転入後1年以内であり、申請後5年以上継続して居住する意思があること。
- ③ 就職に関する要件を満たしていること。
 - ・就職マッチングサイト「千葉県地域しごとNAVI」に掲載された対象企業への就職
 - ・テレワークにより、移住前の業務を継続
 - ・地域課題の解決を目的とした起業
 - ・農業、漁業への従事 等



千葉県地域
しごとNAVI

支給要件等の詳細は各市町へお問い合わせください。



勝浦市



いすみ市



大多喜町



御宿町



